



型番：MI-PDVD101

10.1
inch

ポータブルDVDプレーヤー

保証書付

この取扱説明書
の巻末に保証書
がついています



取扱い説明書

はじめに このたびは、10.1inch ポータブルDVDプレーヤーをお買い上
げいただき誠にありがとうございます。

お買い上げいただきました製品に、万一ご不審な点、お気付
きの点などがありましたなら、なるべくお早めにお買い上げ
いただきました販売店または当社にお問い合わせください。



本製品でできること

DVDを再生する

音楽CDを再生する

CD-R／USB／SDカードのファイルを再生する

外部機器を接続する／外部モニタを接続する

使用方法の各ページの端に機能ごとにタブをつけています。
ページの検索にご利用ください。

※イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合がございます。

※製品の外観・仕様は予告無く変更される場合があります。予めご了承ください。

※この製品は日本国内でのみご使用になれます。

目 次

本製品でできること	2
1. 安全上のご注意	4
2. 使用上のご注意	6
2-1. 本製品で使用できるメディア	6
2-2. 免責について	7
2-3. 仕様表	7
3. 内容物の確認	8
4. 各部の名称と機能	
4-1. 本体外観	9
4-2. 操作ボタンと機能	10
●本体操作ボタン	10
●リモコンボタン	11
※モニタ部分の開き方／回転方法	12
5. セットアップ	
5-1. 電源の接続と充電について	13
5-2. リモコンのセットアップ（電池の入れ方）	14
5-3. イヤホン／ヘッドホンの接続	14
6. 使用方法	
6-1. DVDを再生する	15
※ビデオCDの再生について	20
6-2. 音楽CDを再生する	22
6-3. CD-R／USBメモリ／SDカードのファイルを再生する	25
6-4. 外部機器を接続する	30
6-5. 外部モニタを接続する	30
7. 各種設定	31
7-1. 一般設定	32
7-2. オーディオ設定	32
7-3. ビデオ設定	32
7-4. 初期設定	33
8. メンテナンス	33
9. トラブルシューティング	34
10. アフターサービスについて	35
製品保証書	卷末

1 安全上のご注意

この項目では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。

■絵表示と絵表示の意味



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



- 指定された電源で使用する。

本製品は定められた家庭用電源(AC100V)でご使用ください。



- 本製品を分解・改造しない。コードを切断・加工しない。

火災・感電・故障の原因になります。また、カバーを外して本体内部の部品などに触れるると感電やけがの原因となります。故障の際はご自分で修理や点検をなさらず、販売店またはサポートセンターにお問い合わせください。



- 水やその他液体、薬品をかけない。火中に投じ入れない。

火災・感電・故障・爆発の原因になります。本製品が濡れないようご注意いただくほか、湿気の高い環境での使用も避けてください。



- 本製品内部に異物を入れない。

火災・感電・故障・爆発の原因になります。



- 故障が疑われる場合はただちにACアダプタをコンセントから抜く。

本製品を落させた場合、異物が内部に入ってしまった場合、水をかけてしまった場合、煙が出ている、異臭がするなど異常を感じた場合等、故障が疑われる場合はただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはサポートセンターへご連絡ください。

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



- 本体は平らで安定した台の上に設置する。

落下するとか、故障の原因となります。

⚠ 警告（車内で使用する場合）



- シガーソケット電源で使用する場合、DC12Vマイナスアース車でのみ使用する。
指定された電源で使用してください。故障や感電、火災の原因となります。



- 運転中、運転車は本製品を視聴・操作しない。運転の支障になる位置に本製品を設置しない。
重大な事故の原因となります。



- 大音量で使用しない。
運転中、外部の音が聞こえないほどの音量で使用しないでください。重大な事故の原因となります。



- 落下の危険のない場所に設置する。
落下の危険のない場所にしっかりと固定して設置してください。故障やケガなどの原因となります。

⚠ 注意



- 水気の多い場所、ほこりや油煙の多い場所（工場内など）、高温になる場所での使用は避ける。
故障や感電の原因となります。



- 破損や変形したディスク、故障やウイルス感染が疑われるUSBメモリやSDカードを接続しない。
ディスクは高速で回転するため、破損・変形したディスクをセットすると強い遠心力が働き、本製品が故障する可能性があります。また、故障やウイルス感染が疑われるUSBメモリやSDカードを接続すると、本製品のシステムが故障する可能性があります。



- お手入れの際は必ず電源を外して行う。
感電の原因となります。



- 本製品の上にものを載せない。
本体が変形・破損する可能性があります。



- 長時間ご使用にならない場合はACアダプタを外す。
過熱や過充電により、故障や火災の原因となります。

2 使用上のご注意

2-1. 本製品で再生できるメディア

本製品は下記のディスク／メディアの再生に対応しています。

ディスク／メディアの種類	説明
●DVD ビデオ 	○市販の DVD ビデオ ○DVD-video 形式で記録した DVD-R ※CPRM 対応
●音楽 CD / ビデオ CD 	○市販の音楽 CD / ビデオ CD ○音楽 CD 形式で記録した CD-R
●CD-R / USB メモリ / SD (SDHC) カード	○MP3 / WMA / AVI / MPEG / MPEG2 / FLV / JPEG ファイル ※USB メモリ / SDHC カードは 16GB まで対応

※DVD／CDは12cmのDVD／CDのみ再生可能です。シングルCD／DVD(8cm)は再生できません。

※ファイナライズ処理を行っていない書き込み可能ディスクは再生できません。

※ブルーレイ方式のDVDは再生できません。

※DVD各種に記録されたMP3／JPEGなどのファイルは再生できません。

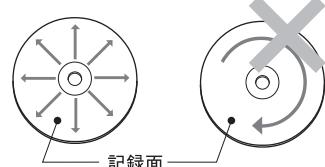
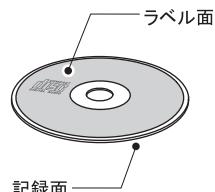
※ディスクのメーカー、記録に使用したドライブなどの種類によっては、本製品との相性の問題により、再生ができない場合がございます。ご了承ください。



DVD / CD 取り扱い上のご注意

ディスクの記録面（印字されていない方の面）に汚れや傷があると正常に再生できなくなります。ディスクの取扱には十分にご注意ください。記録面の汚れは柔らかい布、または専用のクリーニングキットを用いて拭き取ってください。拭き取る際は必ずディスクの中心から外側へ向かって放射状に拭き取ります。

また、ラベル面に大きな傷がある場合なども正常に再生できなくなりますので、取り扱いにはご注意ください。鑑賞後のディスクは必ずケースに収納の上保管してください。



2-2. 免責について

DVDやCD、各メディアファイルには様々な規格の違いがあるため、本製品で再生できない場合がございます。あらかじめご了承ください。

また、本製品で使用したことにより、ディスクの破損、USBメモリやSDカードの故障、データの消失、接続機器の故障などが起った場合、いかなる事由によりましても弊社では一切修理・補償を行うことができません。あらかじめご了承ください。

2-3. 仕様表

電源	DC12V
消費電力	15W
画面	10.1インチ TFT 液晶 16:9 解像度：1024×600
外部出力端子	AV 出力端子／イヤホン端子(Φ3.5 ミニジャック)
外部入力端子	AV 入力端子(Φ3.5 ミニジャック) USB2.0 SD カードスロット ※最大16GBまで対応
スピーカー出力	2W×2
充電池性能	充電時間：約4時間 連続再生：約 1.5 時間(満充電時)
推奨動作温度	0～40°C
対応フォーマット	※6 ページ参照
寸 法	約 27.5(幅)×20.2(奥行き)×4(高さ)cm ※折りたたみ時
重 量	約 950g

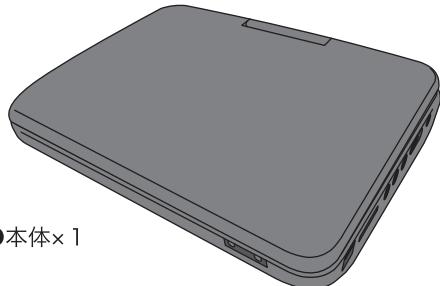
※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

3 内容物の確認

パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。

本体や付属品を箱から取り出す際には、破損しないよう十分ご注意ください。

※はじめから破損していたり付属品が不足している場合には、ご購入店までお問い合わせください。

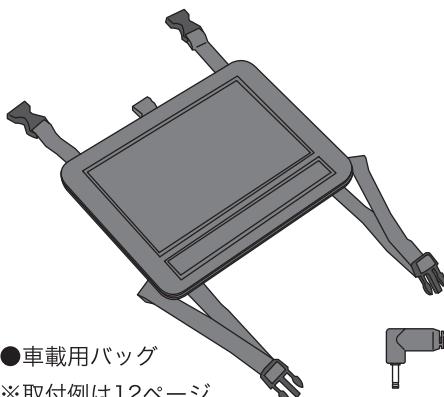


●本体×1

●取扱説明書兼製品保証書（本書）

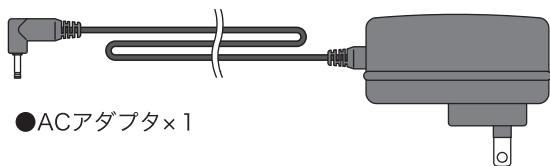


●リモコン×1

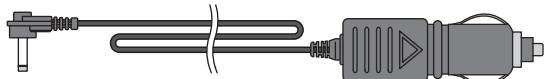


●車載用バッグ

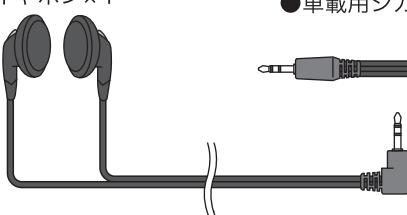
※取付例は12ページ



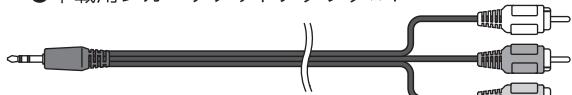
●ACアダプタ×1



●車載用シガーソケットアダプタ×1



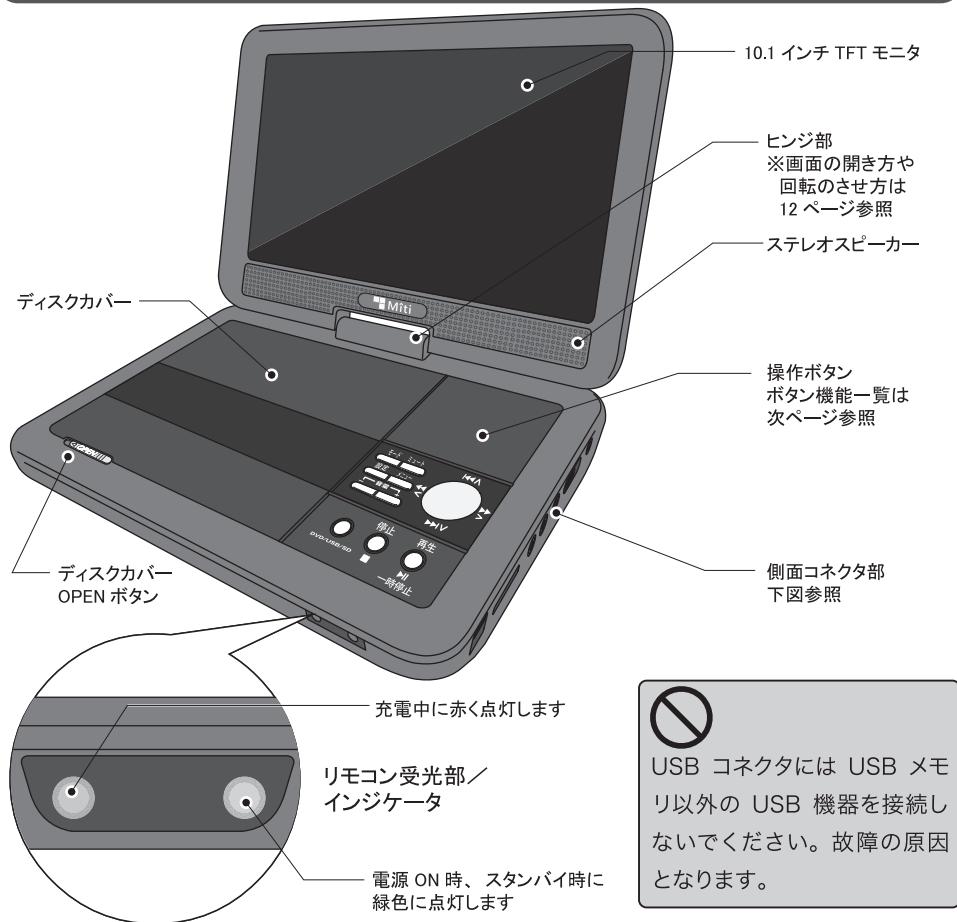
●イヤホン×1



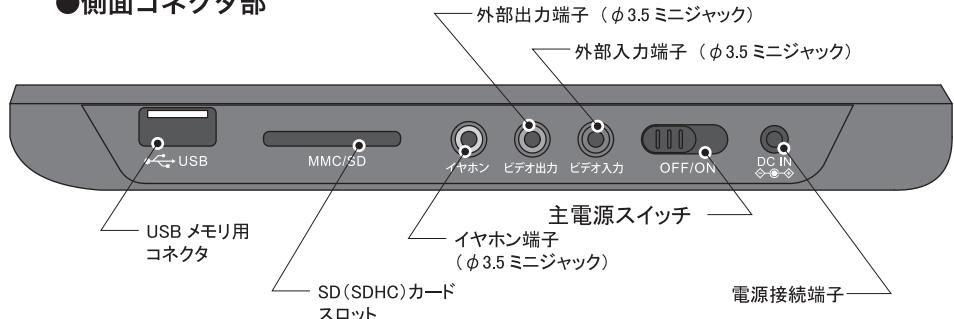
●AVケーブル×1

4 各部の名称と機能

4-1. 本体外観

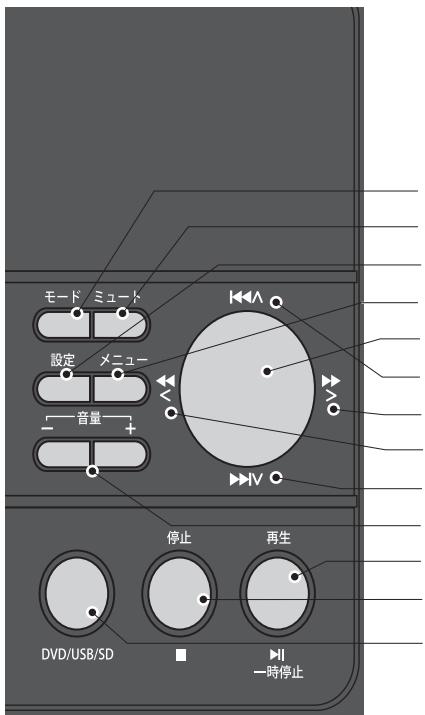


●側面コネクタ部



4-2. 操作ボタンと機能

●本体操作ボタン



■ 操作ボタン説明

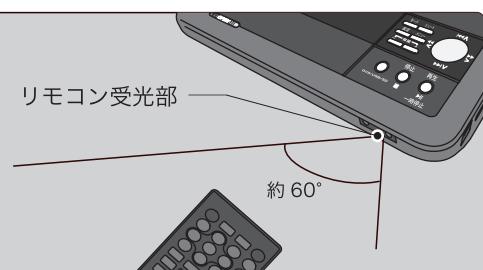
モード	外部入力モードへの切替／終了
ミュート	一時に音量を0にする／もう一度押すと解除
設定	設定メニューの表示／終了
メニュー	DVD のメニュー画面を表示
↖ ↗ ↘ ↙	設定メニュー時、カーソルの移動など
◀◀	前のチャプター（トラック）へスキップ
▶▶	再生中に早送り
◀◀	再生中に早戻し
▶▶	次のチャプター（トラック）へスキップ
音量+ 音量-	音量の操作（0～20、初期値は5）
再生 ▶▶	選択項目の決定、選択したファイルの再生／一時停止
■	再生の停止（一回押すと仮停止、二回目で停止）
DVD/USB/SD	再生メディアの切替

CD-R / USB / SD (SDHC) カードなどに記録された各種ファイルの再生時、上記表と異なる機能の割り当てがある場合があります。詳しくは使用方法のページを参照してください。

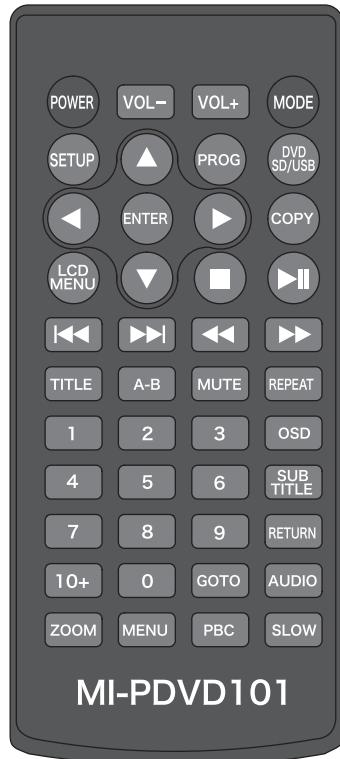
また、リピート再生やプログラム再生、チャプター番号や時間を指定してのスキップ、メニュー画面の表示などは本体のボタンでは行えません。これらの操作を行うにはリモコンをご使用ください。

●リモコンの操作可能範囲について

リモコン受光部は右図の位置にあります。リモコンの操作可能範囲は受光部を中心に約60°距離は障害物がない状態で約2mです。
車載ケースに入れたときなど、リモコンの操作範囲にご注意ください。



●リモコンボタン



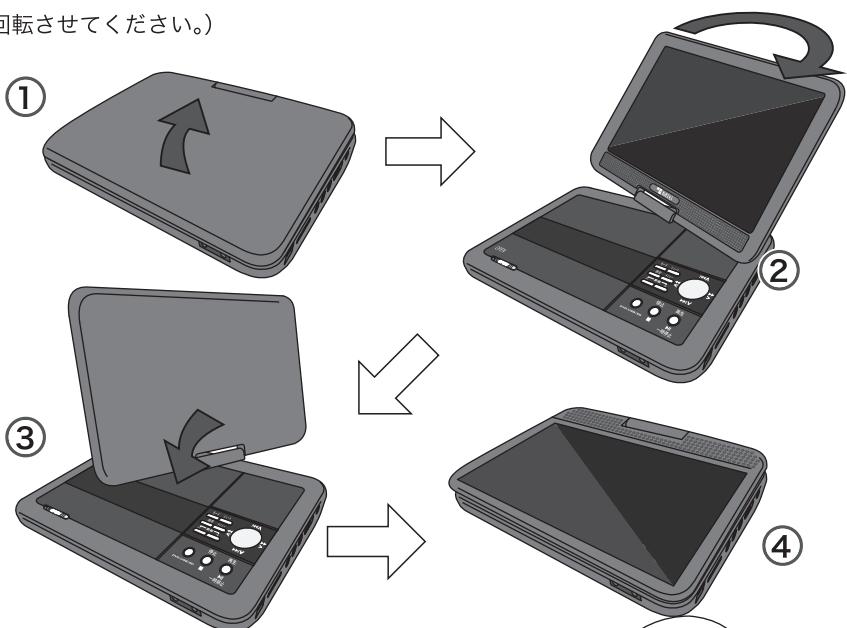
	電源をスタンバイ状態にする／スタンバイ状態からの復帰 ※主電源は本体の電源スイッチで操作
	音量の操作（0～20、初期値は5）
	外部入力モードへの切替／復帰
	設定画面の表示／終了
	プログラム再生の設定／ファイル操作時に表示形式の切替（ファイル一覧→フォルダ一覧→再生リスト一覧）
	再生メディアの切替
	設定項目の選択（カーソルの移動）
	再生の開始／選択項目の決定
	ファイル操作時、コピー／削除などの操作画面の表示／終了
	画面の明るさ、コントラスト、色調、彩度の設定
	再生の停止（一回目で仮停止、二回目で停止）
	再生の開始、一時停止、一時停止の解除
	前のチャプター（トラック）へスキップ
	次のチャプター（トラック）へスキップ
	再生中に早送り
	再生中に早戻し

	DVD タイトルメニューの表示、または最初のチャプターへスキップ
	区間リピート
	消音（ミュート）
	リピート再生モードの切替
	再生経過時間、残り時間、チャプター（トラック）などの表示切替
	DVD 再生時、字幕表示の切替
	DVD ルートメニューの表示、もう一回押すと最後に再生した画面に戻る
	DVD 再生時、音声トラック（言語）の切替 その他のモードでは音声をモノラル（左、右、ミックス各モード）、ステレオで切替
	DVD、音楽 CD 再生時、入力した数字のチャプターへスキップ (ボタンと合わせることで時間指定スキップ) その他、数字の入力
	DVD 再生時、JPEG 表示時、拡大表示
	DVD 再生時、ルートメニューの表示
	ビデオ CD 再生時、PBC オン／オフの切替、メニューの表示
	DVD 再生時、スロー再生



モニタ部分の開き方／回転方法

本製品のモニタ部分は右側へ 90° 左側へは 180度回転させることができます。タブレット型に変形させることもできます。(タブレット型に変形させる時は、図のように必ず左側へ回転させてください。)

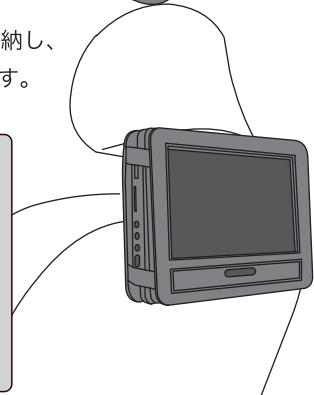


タブレット型に変形させた本体は車載用ケースに収納し、図のように車の座席の後ろに固定することができます。



本製品を車内に放置したままにしないでください。

真夏・真冬の車内等、過酷な状況下での使用や放置は故障や事故の原因となり大変危険です。ご使用後は、本体を取り外して保管してください。



右側へは 90度しか回転しません。無理に回そうとしたり、必要以上に力をかけて開閉操作をするとヒンジ部が破損し、故障の原因となります。

モニタ部分の開閉や回転は適切な方向を確認しつつ行ってください。



5 セットアップ

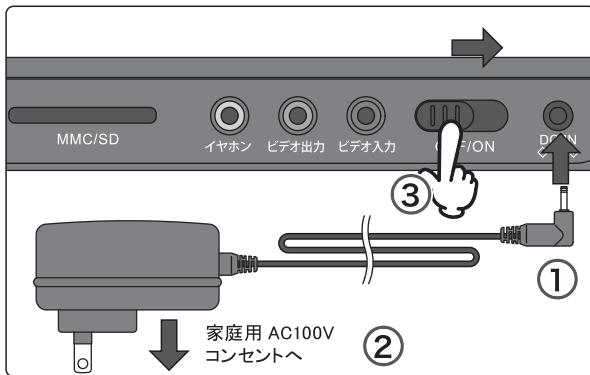
5-1. 電源の接続と充電について

●家庭用電源コンセントで使用する場合

付属のACアダプタで本体側面の「DC IN端子」と家庭用100Vのコンセントに接続します。



はじめて使用する場合は、15ページを参照してディスクカバーを開け、保護シートを取り除いてから電源をONにしてください。



主電源 ONまでの手順

- ①ACアダプタのプラグを本製品側面の「DC IN 端子」に接続します。
- ②ACアダプタをコンセントに接続します。
- ③側面の主電源スイッチをスライドさせて「ON」にします。
※電源がONになると、右側のインジケータが青色に点灯します。
(下図参照)

●充電について

本製品には充電池が内蔵されています。

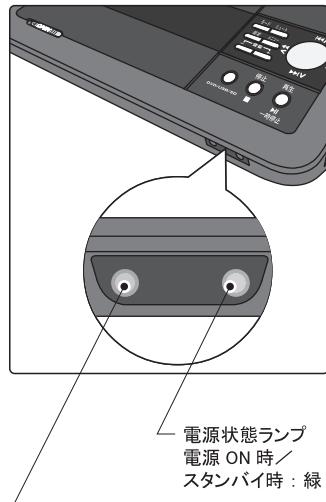
電源が接続され、充電池が充電可能な状態になっている場合、自動的に充電が始まります。(充電が100%の場合は充電されません)

充電中は左側のインジケータが赤色に点灯します。

満充電までの充電時間：約4時間

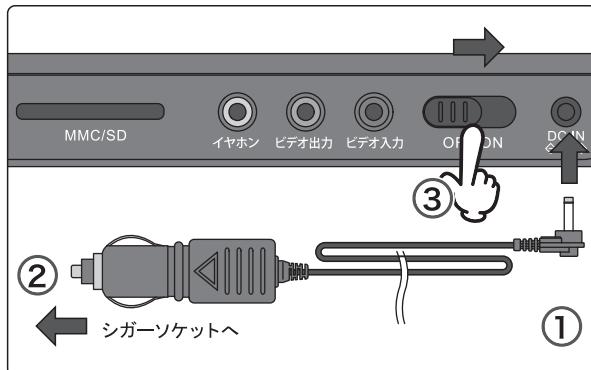
満充電からの動作時間：約1.5時間(DVD再生)

※充電池は使用するにしたがって性能が劣化していきます。上記時間は目安ですので、性能を保証するものではございません。



●車載用シガーソケットで使用する場合

付属の車載用シガーソケットアダプタを使用し、本体側面の「DC IN端子」と車のシガーソケットを接続します。



12Vマイナスアース車専用です。24V車、プラスアース車のシガーソケットに接続しないでください。

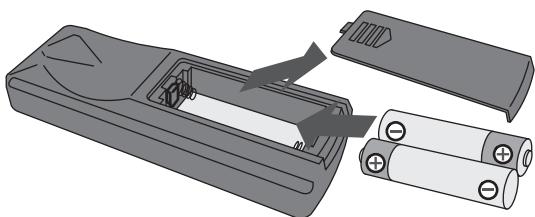
また、コードの取り回しは運転に支障のないよう、十分ご注意ください。

5-2. リモコンのセットアップ

リモコン背面の電池ボックスに、単4型アルカリ乾電池2本を、指定の向きに合わせてセットしてください。

※注意

製品付属の電池は動作確認用です。通常ご使用分は、別途ご用意ください。

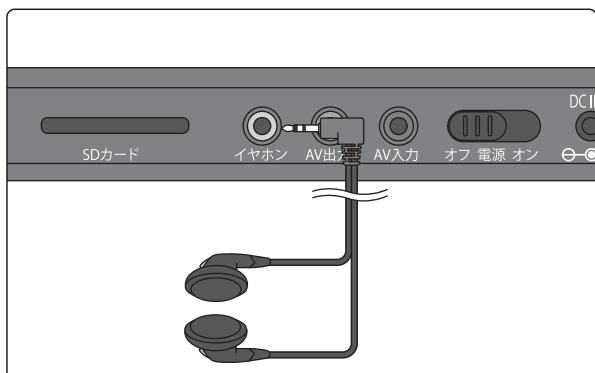


5-3. イヤホン/ヘッドホンを接続する

付属、または市販のイヤホン/ヘッドホンを接続することができます。右図のようにイヤホン端子に接続します。

市販のイヤホン/ヘッドホンを使用する場合はφ3.5ミニジャックのものをご用意ください。

イヤホン/ヘッドホン接続中は本体スピーカーから音声は再生されません。



6 使用方法

6-1. DVDを再生する

DVDを再生する

DVDを再生する

●ディスクのセット

電源をONにする前にディスクをセットします。

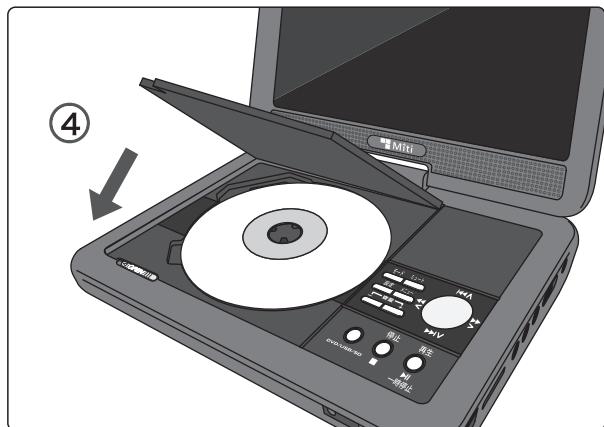
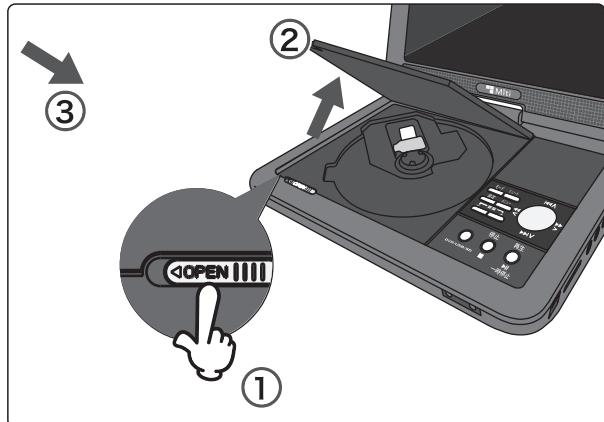
(電源をONにしたままディスクを交換する場合は、再生が停止し、ディスクの回転が状態でディスクカバーを開けてください。)

①ディスクカバーオープンボタンを押します。

②カバーが開きます。

③ディスクをセットします。中心部の突起にしっかりと固定させてください。

④カバーを閉じます。



再生可能なディスクは6ページを参照してください。

本製品は精密機器です。読み取りレンズや内部の精密部品に手を触れないようご注意ください。故障やケガの原因となります。

また、ディスク回転中にカバーを開きますと、故障やケガの原因となります。



●再生する

DVDを再生する

ディスクをセットし、電源をONにすると(13ページ参照)初期画面(右図)が表示され、ディスクの読み込みがはじまります。左上にディスク種別(ロード中→DVD video)が表示されます。(USBメモリやSDカードがセットされている場合でも、ディスクが優先して読み込まれます)



ディスクが読み込まれると、自動的に再生が始まります。

DVDを再生する

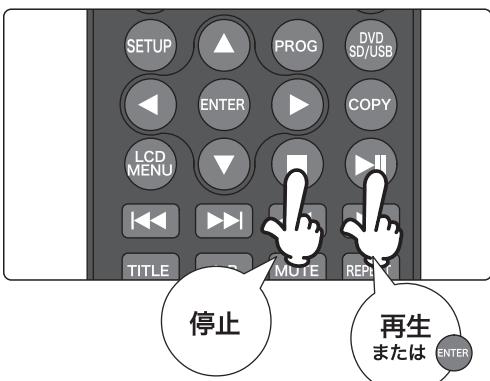
停止中から再生を開始するには、本体の ボタン、またはリモコンの ボタンか ボタンを押します。再生中、リモコンの ボタンを押すと一時停止します。一時停止中、画面は表示されたままです。もう一度 ボタンを押すと一時停止が解除されます。



●停止するには

再生を停止するには本体の ボタン、またはリモコンの ボタンを押します。一回押すと仮停止します。仮停止中、画面は初期画面に戻ります。この状態でもう一度再生すると、仮停止した画面から再生が始まります。(ラストメモリー設定参照→32ページ)

仮停止状態でもう一度 ボタンか ボタンを押すと、ディスクの回転が停止します。



DVDの構成について



DVD videoは、1つ以上の「タイトル」と、その中に収録された複数の「チャプター」で構成されています。チャプターは音楽CDの「トラック」に相当します。「タイトル」の数はDVDによって異なりますが、通常の映画が収録されている市販のDVDやレンタル用DVDの多くでは、映画本編のほかに予告編や特典映像などが別の「タイトル」として収録されています。

DVDには動画だけでなく「メニュー」が用意されている場合があり、ここで音声や字幕の設定、チャプターへのスキップなどが行えるようになっています。メニューはルートメニューのみの場合や、用意されていない場合などもあります。

●メニューの操作

DVD 再生中、メニュー画面を表示させるにはリモコンの **MENU** ボタンを押します。ルートメニューが存在しない場合はディスクの先頭から再生されます。

※レンタル用 DVD などでは、予告編再生中にメニュー画面表示やスキップ操作が無効に設定されている場合があります。

メニュー画面ではリモコンの ボタンでカーソルを移動させて選択し、**ENTER** ボタンで決定します。(本体のボタンでも操作可能です。10 ページ参照)



●音声切替

メニュー画面で操作しなくとも、再生中に音声トラックを切り替えることができます。
(音声トラックが複数ある場合)

リモコンの **AUDIO** ボタンを押します。
画面左上に選択中の音声トラック名が表示されます。

音声 1/2 AC3 5.1ch 英語



音声 2/2 AC3 5.1ch 日本語

●チャプター／タイトルのスキップ

○前後のチャプターへのスキップ

再生中、本体の ボタン、またはリモコンの ボタンを押すと前後のチャプターにスキップすることができます。

○任意のチャプターへのスキップ

リモコンの数字ボタンを押すと任意のチャプターへスキップできます。

例：チャプター3へスキップしたい場合→ **3** ボタンを押す

チャプター15へスキップしたい場合→ **10+** **5** の順でボタンを押す

○任意のタイトルへのスキップ

異なるタイトルへスキップしたい場合は、再生中にリモコンの **GOTO** ボタンを押します。画面左上に図のような表示が出ますので、「TT」の項目にカーソルを移動し、スキップしたいタイトルの数字を入力してください。(存在しないタイトルの番号を入力しても無効になります。)

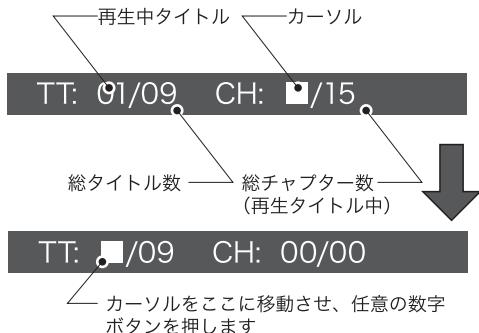
○時間指定のスキップ

再生時間を指定して、その場面にスキップすることができます。

再生中にリモコンの **GOTO** ボタンを2回押すとタイトル先頭からの再生時間、3回押すとチャプター先頭からの再生時間入力欄が表示されます。

リモコンの数字ボタンでスキップしたい先の再生時間を入力します。入力欄は5桁(0:00:00)ですので、「23分15秒」を指定したい場合、**0** **2** **3** **1** **5** の順でボタンを押します。

(この操作では2桁以上の数字を入力する場合でも **10+** ボタンは使用しません)



TT: 01/09 Time : :

▲タイトル内での再生時間指定

CH: 03/15 Time : :

▲チャプター内での再生時間指定

●早送り／早戻し／スロー再生

再生スピードを変えることができます。

再生中、本体の ボタン、またはリモコンの ボタンを押すと早送り／早戻し再生することができます。スピードはボタンをおすごとに ×2、×4、×8、×16、×32 で切り替わり、もう一度押すか、 ボタンまたは ボタンを押すと通常の再生速度に戻ります。

また、リモコンの ボタンを押すとスロー再生することができます。スピードはボタンを押すごとに ×1/2、×1/4、×1/8、×1/16、逆再生 ×1/2、×1/4、×1/8、×1/16 の順序で切り替わり、もう一度押すか、 ボタンか ボタンを押すと通常の再生速度に戻ります。

再生速度は画面右上に表示されます。(約 5 秒後表示は消えます。)

●リピート再生

チャプター、タイトル、ディスク全体単位でリピート（繰り返し）再生を設定することができます。

再生中にリモコンの ボタンを押すごとに、「再生中のチャプターのみ」「再生中のタイトル」「ディスク全体」「リピート解除」の順でリピート設定が切り替えられます。

リピートモードは画面左上に表示されます。

●区間リピート（A-B 間リピート）再生

チャプター等の単位ではなく、任意のシーン間のみをリピート再生することができます。

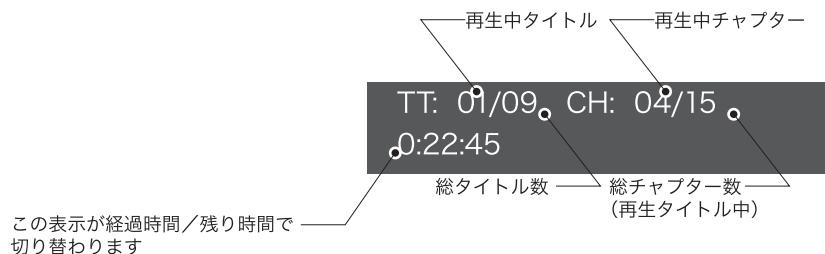
DVD を再生させ、リピートをさせたい始めの場面でリモコンの ボタンを押し、終わりの場面でもう一度 ボタンを押します。この操作で、1回目に押した場面から2回目に押した場面までをリピート再生することができます。

区間リピートを解除したい場合は、もう一度 ボタンを押します。

●再生経過時間等の表示

画面に再生経過時間や残り時間などの情報を表示させることができます。

再生中にリモコンの ボタンを押します。「タイトル再生（経過）時間」「タイトル残り時間」「チャプター再生（経過）時間」「チャプター残り時間」「表示なし」の順番で表示が切り替えられます。



●字幕切替

字幕が収録されている DVD の場合、再生しながら切り替えることができます。

再生中にリモコンの **SUB TITLE** ボタンを押します。字幕の切替はボタンを押してから少し時間を要する場合があります。

●音量調節

音量を調節するには、本体の **音量+** **音量-** ボタン、またはリモコンの **VOL-** **VOL+** ボタンを押します。音量は0~20の間で調節できます。初期値は「5」です。

また、**MUTE** ボタンを押すと一時的に再生音量を「0」にすることができます。もう一度ボタンを押すと復帰します。

●画質調整

画質調整を行うことができます。

画質の調整項目は「明るさ」「コントラスト」「色調」「彩度」の4項目です。

再生中、または停止中にリモコンの **LCD MENU** ボタンを押すごとに調整項目が切り替わります。数値の入力は **◀** **▶** ボタンで行います。

※画質調整の表示は数秒間ボタン操作をしないと自動的に消えます。

※シャープネスの調整は設定メニューで行ってください。(32ページ参照)

●拡大表示（ズーム）

再生画面を拡大／縮小表示させることができます。

リモコンの **ZOOM** ボタンを押します。倍率は2・3・4・1/2・1/3・1/4・1倍の順序で切り替えできます。

拡大表示中は **◀** **▲** **▶** **▼** ボタンで表示位置を変えることができます。



ビデオ CD の再生について

本製品はビデオ CD の再生に対応しています。

再生手順は DVD とほぼ共通です。PBC（プレイバックコントロール）に対応したビデオ CD の場合、リモコンの **PBC** ボタンを押すと DVD のメニューに相当する機能を利用することができます。

また、カラオケ用ビデオ CD の場合、ボイストラックが左右どちらかに収録されている場合が多いため、**AUDIO** ボタンで音声切替を行うとボイスをキャンセルすることができます。

※ビデオ CD はその規格上、DVD よりも画質が劣ります。解像度が低いため、本製品で再生すると映像が乱れているように感じられるかもしれません、故障ではありません。

●プログラム再生

チャプターを任意の順序で再生させることができます。異なるタイトルに含まれるチャプターもプログラムすることができます。

- ①再生中にリモコンの  ボタンを押します。
プログラム設定画面が表示されます。

- ②一番目に再生するタイトル番号／チャプター番号をリモコンの数字ボタンで入力します。
一桁の数字はそのまま、二桁の数字は  ボタンを十の位の数だけ押してから、一の位の数字を数字ボタンで入力します。

例：15 の場合→  

23 の場合→   

※存在しない番号は入力無効になります。

※タイトルが一つしかない DVD の場合、チャプター番号のみを入力します。

- ③「01」の入力が終わると自動的にカーソルが「02」に移動します。
続けて再生したいタイトル番号／チャプター番号を入力します。
すでに入力した番号を修正するには、カーソルを修正したい番号の行に移動させ、入力しなおしてください。

カーソルは     ボタンで移動させます。

プログラムは最大 20 件まで設定できます。11 件目以後を入力する場合は  ボタンを押すか、「NEXT」にカーソルをあわせて  ボタンを押します。

 TT : CH :	 TT : CH :
 TT : CH :	 TT : CH :
 TT : CH :	 TT : CH :
 TT : CH :	 TT : CH :
 TT : CH :	 TT : CH :

終了

NEXT 

 TT :01 CH :05	 TT : CH :
 TT :01 CH :08	 TT : CH :
 TT : CH :	 TT : CH :
 TT : CH :	 TT : CH :
 TT : CH :	 TT : CH :

終了

スタート

NEXT 

- ④すべて入力し終えたらカーソルを「スタート」にあわせて  ボタンを押します。
プログラムされた順序で再生されます。
※「終了」を選択するとプログラム再生はされず、入力された内容も解除されます。

 TT :01 CH :05	 TT :02 CH :07
 TT :01 CH :08	 TT : CH :
 TT :02 CH :25	 TT : CH :
 TT :02 CH :01	 TT : CH :
 TT :01 CH :05	 TT : CH :

終了

スタート

NEXT 

- ⑤プログラムを解除するには、 ボタンを二回押して再生を「停止」させます。

6-2. 音楽CDを再生する

●ディスクのセット

15ページの手順で音楽CDをセットします。

●再生する

ディスクをセットし、電源をONにすると(13ページ参照)初期画面が表示され、ディスクの読み込みがはじまります。

左上に現在の状態(ロード中→CD)が表示されます。

(USBメモリやSDカードがセットされている場合でも、ディスクが優先して読み込まれます)



ディスクが読み込まれると、自動的に再生が始まります。

再生中は演奏中のトラック番号／総トラック数とトラックの再生経過時間が表示されます。(表示時間を残り時間、総経過時間、総残り時間等に切り替えるにはリモコンの

OSD ボタンを押します)



停止中から再生を開始するには、本体の

再生 ボタン、またはリモコンの ボタンか ボタンを押します。

再生中、リモコンの ボタンを押すと一時停止します。一時停止中、画面は表示されたままです。もう一度 ボタンを押すと一時停止が解除されます。

●停止するには

再生を停止するには本体の ボタン、またはリモコンの ボタンを押します。一回押すと仮停止します。仮停止中の状態で再生操作を行うと、仮停止した所から再生が始まります。

仮停止状態でもう一度 ボタンか ボタンを押すと、ディスクの回転が停止します。

● トラックのスキップ (選曲)

○ 前後のトラックへのスキップ

再生中、本体の ボタン、またはリモコンの ボタンを押すと前後のトラックにスキップすることができます。

○ 任意のトラックへのスキップ

リモコンの数字ボタンを押すと任意のトラックへスキップできます。

例：トラック3へスキップしたい場合→ **3** ボタンを押す

トラック15へスキップしたい場合→ **10+** **5** の順でボタンを押す

数字ボタンを押すと左上に入力したトラック番号が表示され、そのトラック番号にスキップします。

トラック No. を選択 : 03/21

○ 時間指定のスキップ

再生時間を指定してスキップすることができます。

再生中にリモコンの **GOTO** ボタンを1回押すとディスク先頭からの再生時間、2回押すと再生中トラックの先頭からの再生時間の入力欄が表示されます。

ディスクサーチ : -- : --

▲ディスク先頭からの再生時間指定

トラックサーチ : -- : --

▲再生中トラック先頭からの再生時間指定

※3回押すとトラック No. 指定の入力欄表示

リモコンの数字ボタンでスキップしたい先の再生時間を入力します。入力欄は4桁(00:00)ですので、「23分15秒」を指定したい場合、**2** **3** **1** **5** の順でボタンを押します。

(この操作では2桁以上の数字を入力する場合でも **10+** ボタンは使用しません)

● 音声切替

再生中、音声をモノラル／ステレオで切り替えることができます。

リモコンの **AUDIO** ボタンを押すごとに切り替わります。

●早送り／早戻し（サーチ）

再生中、本体の ボタン、またはリモコンの ボタンを押すと早送り／早戻し再生することができます。（早送り／早戻し中は音声は再生されません。）スピードはボタンを押すごとに×2、×4、×8、×16、×32で切り替わります。

ボタンまたは ボタンを押すと通常の再生に戻ります。

●リピート再生

1曲のみ、または CD 内の全曲をリピート（繰り返し）再生することができます。

再生中にリモコンの ボタンを押すと、「再生中のトラックのみ」「CD 全体」「リピート解除」の順でリピート設定が切り替えられます。

リピートモードは画面左上に一定時間のみ表示されます。

●区間リピート（A-B 間リピート）再生

トラック単位ではなく、任意の区間をリピート再生することができます。

トラックを再生させ、リピートをさせたい区間の始めでリモコンの ボタンを押し、終わりでもう一度 ボタンを押します。この操作で、1回目に押した時間から2回目に押した時間までをリピート再生することができます。

区間リピートを解除したい場合は、もう一度 ボタンを押します。

●音量調節

音量を調節するには、本体の ボタン、またはリモコンの ボタンを押します。音量は0～20の間で調節できます。初期値は「5」です。

また、 ボタンを押すと一時的に再生音量を「0」にすることができます。もう一度ボタンを押すと復帰します。

●プログラム再生

再生する曲順をあらかじめ設定しておくことができます。

プログラム再生の手順は DVD での操作と同一です。21 ページ参照してください。

異なる点は、音楽 CD ではタイトル番号の入力欄がありません。トラック番号のみを入力していきます。

6-3. CD-R/USBメモリ/SDカードのファイルを再生する

●メディアのセットと切替について

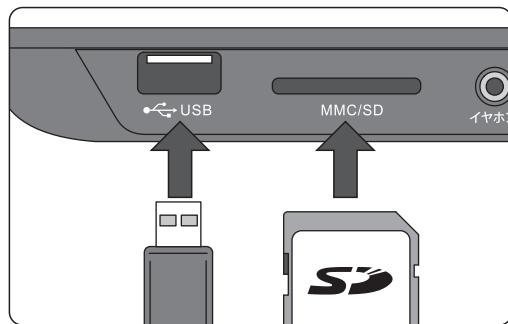
CD-R のセット方法は DVD と同一です。

(15ページ参照)

USB メモリと SD カードは本体側面のスロットに接続します。

メディアをいずれか一つだけセットした場合、電源をONになると自動的にそのメディアが読み込まれます。複数のメディアをセットした場合、CD-R→USB メモリ→SDカードの優先順位で読み込みが行われます。

読み込みたいメディアを切り替えるには、本体の **DVD/USB/SD** ボタン、またはリモコンの **DVD SD/USB** ボタンを押します。

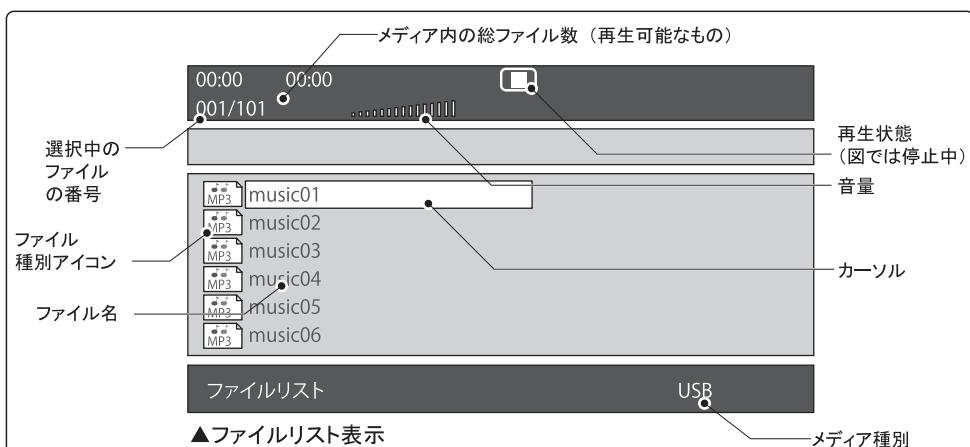


! USB メモリ、SDカードは読み込み中・再生中に取り外さないでください。各メディアおよび本製品の故障の原因となります。

●ファイルの表示

ファイルが読み込まれると、メディア内にある再生可能な存在する場合、自動的にファイルが再生されます。動画ファイル、画像ファイル、音楽ファイルにかかわらず、ファイルリストの先頭のファイルから連続再生されます。(はじめに再生されたファイルと同一種類のファイルのみ)

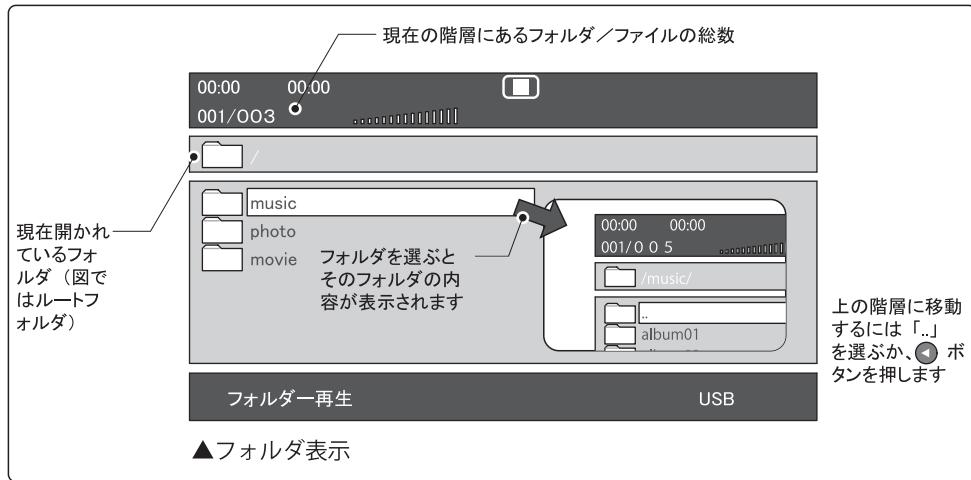
■ ボタンで再生を停止すると、メディア内のファイルが一覧表示(ファイルリスト表示)されます。(画像ファイルの場合は 28 ページ参照。音楽ファイルは再生中でもファイルが一覧表示されています。) 画面表示の意味は下記のとおりです。



カーソルの移動は ボタンで行います。(ボタンは「再生リスト」機能で使用します。27ページ参照)

カーソルで選択した状態で ボタン(または ボタン)を押すとそのファイルが再生されます。画像ファイルにカーソルを合わせるとサムネイルが表示されます。(28ページ参照)

フォルダごとの表示方法にすることもできます。フォルダ表示に変更するには、リモコンの ボタンを押します。



フォルダの内容を表示するには、そのフォルダにカーソルを合わせて ボタンまたは ボタンを押します。上のフォルダに戻るには ボタンを押すか、「..」にカーソルを合わせて ボタンを押します。

ファイルリスト表示に戻すには、 ボタンを押します。

※ルートフォルダ以外にフォルダが存在しない場合、フォルダ表示はできません。

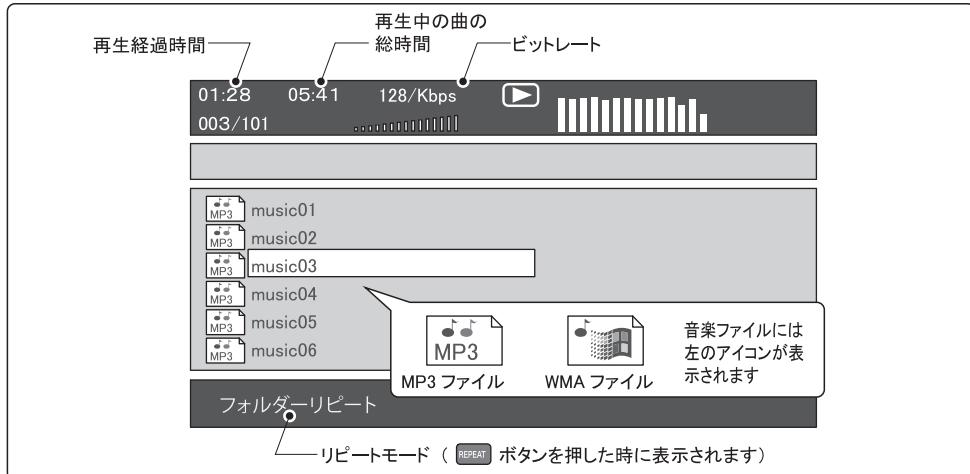
※ファイルリスト表示、フォルダ表示とともに、本製品で再生可能なファイルのみが表示されます。

●音楽ファイルの再生

再生したい音楽ファイルにカーソルを合わせ、**ENTER** ボタン、または **▶** ボタンを押すと再生されます。

停止するには **□** ボタンを押します。

再生中は画面上部に再生経過時間、総演奏時間等が表示されます。



基本的な操作（スキップ（前後曲・番号指定・時間指定）／早送り・早戻し／リピート再生／区間リピート／音声切替／画面表示オフ）は音楽 CD の操作と同様です。22 ページを参照してください。

音楽ファイルの再生と同時に画像ファイルを表示させることができます。

音楽ファイルを先に再生させ、その後に画像ファイルを選択し、表示させてください。画像ファイル表示中は、スキップや停止などのボタン操作は画像ファイルに対して優先されます。

●動画ファイルの再生

本製品では、AVI／MPEG／MPEG2／FLVなどの形式の動画ファイルを再生することができます。（対応形式であっても再生できない場合があります。）

再生したい動画ファイルにカーソルを合わせ、**ENTER** ボタン、または **▶** ボタンを押すと再生されます。

停止するには **□** ボタンを押します。

基本的な操作（スキップ（前後曲・時間指定）／早送り・早戻し／リピート再生／区間リピート／拡大表示）は DVD の操作と同様です。16 ページを参照してください。

※タイトル／チャプターがないため、番号指定のスキップは行えません。



動画ファイルには
上のアイコンが表
示されます

●画像ファイルの表示

本製品では、JPEG 形式の画像ファイルを表示することができます。(対応形式であっても表示できない場合があります。)

表示したい画像ファイルにカーソルを合わせるとサムネイルが表示されます。

ENTER ボタン、または **▶** ボタンを押すと全画面表示され、メディア内またはフォルダ内の画像のスライドショーが開始されます。

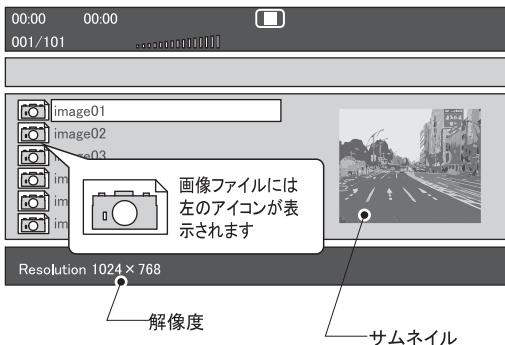
画像表示時は、**ZOOM** ボタンで拡大／縮小表示、**◀ ▶** で回転、**▼ ▲** で反転(上下・左右)表示ができます。

画像はメディア内、またはフォルダ内で連続再生(スライドショー)されます。一つの画像のみを表示させたい時は、表示中に **▶** ボタンを押して一時停止します。

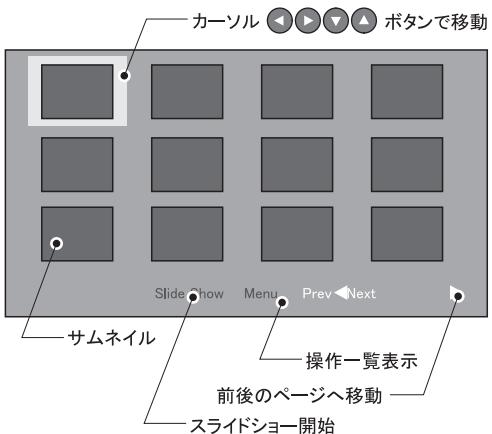
□ ボタンを押すとサムネイル一覧(右図参照)が表示されます。カーソルを移動させ、**ENTER** ボタンを押すとスライドショーが再開されます。

サムネイル一覧画面で前後のページに移動するには **◀ ▶** ボタンを押します。

スライドショーを終了するには最後まで画像を見るか、リモコンの **TITLE** または **MENU** ボタンを押します。



▼スライドショー画面(サムネイル一覧)



●ファイルをコピーする

ファイルをメディア間でコピーすることができます。(CD-R にはコピーできません。また、同一メディア内ではコピーできません。)

ファイルをコピーするには、コピー先のメディア(USB メモリか SD カード)を接続します。

①再生停止中に  ボタンを押します。

②カーソルを移動し、コピーしたいファイルを  ボタンを押して選択します。選択されたファイルにはチェックマークが入ります。すべてのファイルを選択する場合は、「すべて選択」にカーソルを移動して  ボタンを押します。

③「コピー」にカーソルを移動して  ボタンを押します。コピー先のメディアを選択し、 ボタンを押します。コピーが開始されます。

●ファイルを削除する

①再生停止中に  ボタンを押します。

②カーソルを移動し、削除したいファイルを  ボタンを押して選択します。選択されたファイルにはチェックマークが入ります。すべてのファイルを選択する場合は、「すべて選択」にカーソルを移動して  ボタンを押します。

③「削除」にカーソルを移動して  ボタンを押します。ファイルが削除されます。

※削除したファイルは復元できません。ファイル操作には十分ご注意ください。

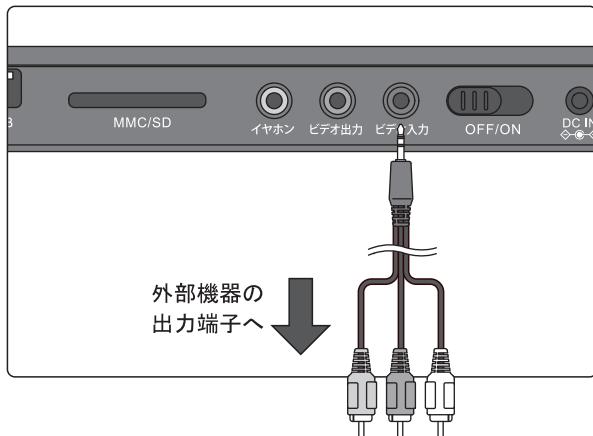
6-4. 外部機器を接続する

外部機器（ゲームやビデオ機器）の映像と音声を本製品のモニタで表示・再生させることができます。

右図のように、「ビデオ 入力」端子と外部機器を付属または市販のAVケーブルで接続します。

本製品の電源をONにし、本体の

- モードボタン、またはリモコンの MODE ボタンを押して AV モードに切り替えると、本製品で外部機器の映像と音声が再生されます。



※規格により、再生できない外部機器もございます。

※うまく表示されない場合、一般設定の「TV 画面」の項目、または初期設定の「テレビタイプ」の項目を確認してください。(32・33 ページ参照)

6-5. 外部モニタを接続する

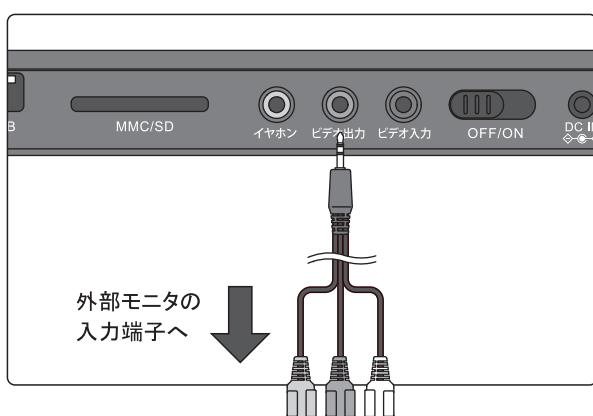
本製品で再生する映像や画像を外部モニタで表示させることができます。

右図のように「ビデオ出力」端子と外部モニタを付属または市販のAVケーブルで接続します。

※規格により、再生できない外部モニタもございます。

※うまく表示されない場合、一般設定の「TV 画面」の項目、または初期設定の「テレビタイプ」の項目を確認してください。(32・33 ページ参照)

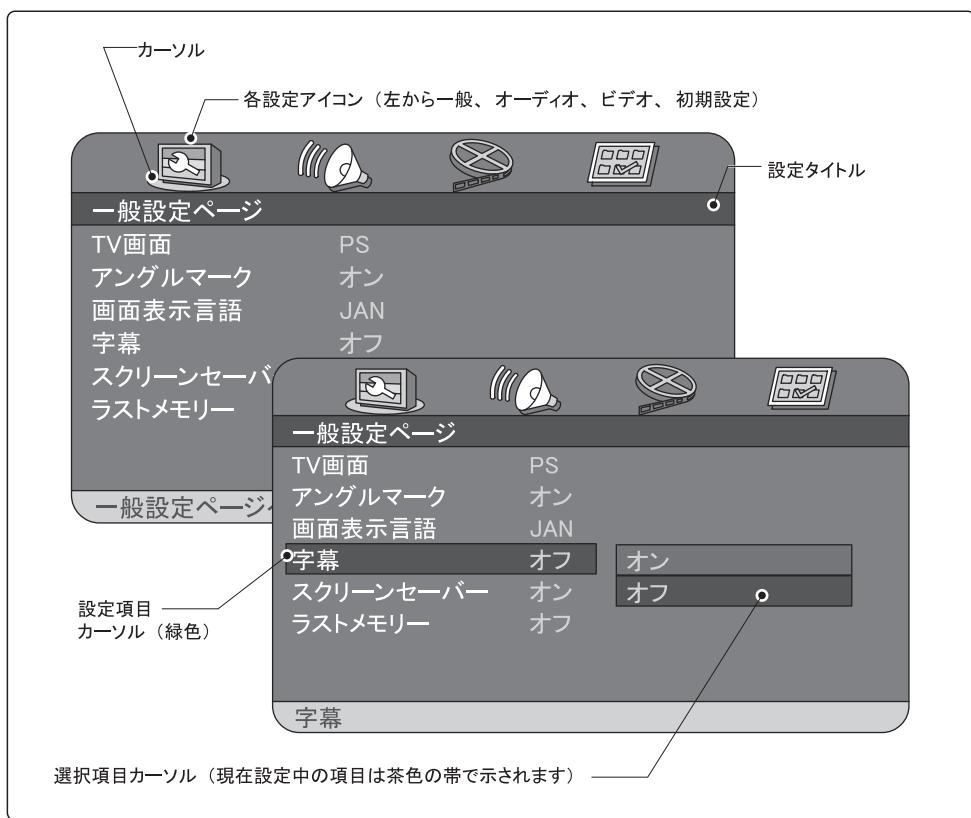
※外部モニタの入力端子と入力設定をあらかじめご確認ください。



7 各種設定

各種設定画面では画面比やオーディオ、ペアレンタルコントロールなどの設定を行うことができます。必要に応じて設定を行ってください。

設定画面を表示させるには、本体の **設定** ボタン、またはリモコンの **SETUP** ボタンを押します。再生中でも設定画面を表示させることができます。ただし、「初期設定」を行うにはメディアがなにもセットされていない状態で行う必要があります。



カーソルの移動は **◀ △ ▶ ▼** ボタンで行います。決定は **ENTER** ボタンを押します。

各設定（一般、オーディオ、ビデオ、初期設定）の移動は緑色のカーソル表示されていない状態（設定項目が選択されていない状態）で **◀ ▶** ボタンを押します。（設定項目選択中は **◀** ボタンを押すと緑色のカーソルが表示されない状態に戻ります。）

7-1. 一般設定

設定項目	選択項目	説明
TV画面	4:3/PS / 4:3/LB / 16:9	画面のサイズと比率を設定します
アングルマーク	オン／オフ	アングルマークの設定をします。ただし、アングルに対応していないディスクではオンにしてもこの機能は使えません
画面表示言語	英語／日本語	システムの表示言語を設定します
字幕	オン／オフ	字幕の表示を設定します。ただし、字幕が収録されていないディスクではオンにしてもこの機能は使えません
スクリーンセーバー	オン／オフ	オンにすると、停止中、一定時間操作がない時にスクリーンセーバーを表示します
ラストメモリー	オン／オフ	オンにすると、再生途中で電源が切れた場合、次に再生した時にその場面から再開します。

※太字は初期設定値

7-2. オーディオ設定

設定項目	選択項目	説明
スピーカー設定	LT/RT / ステレオ	音声効果の設定をします
ドルビーデジタル 設定	デュアルモノ（ステレオ／左モノラル／右モノラル／ミックスモノラル）	再生時の音声出力設定をします
	ダイナミック（OFF～FULL）	音声信号のダイナミックレンジを圧縮します。音量が小さくても映画のセリフや音響効果などを聞き取りやすくなります

※太字は初期設定値

7-3. ビデオ設定

設定項目	選択項目	説明
画質設定	シャープネス（高／中／低）	画質の鮮明さを設定します
	明るさ（-16～0～16）	画面の明るさを設定します
	コントラスト（-16～0～16）	画面のコントラストを設定します
	色調（-9～0～9）	画面の色調を設定します
	彩度（-9～0～9）	画面の彩度を設定します

※太字は初期設定値

7-4. システム設定

設定項目	選択項目	説明
テレビタイプ TV	PAL TV / AUTO / NTSC TV	DVD の記録方式によって変更します
PBC	オン / オフ	ビデオ CD 再生時、PBC を有効にするかを設定します
音声設定	英語 / フランス語 / スペイン語 / 中国語 / 日本語 / 韓国語 / ロシア語 / タイ語	DVD 再生時の音声言語を設定します
字幕設定	英語 / フランス語 / スペイン語 / 中国語 / 日本語 / 韓国語 / ロシア語 / タイ語 / オフ	DVD 再生時の字幕言語を設定します
ディスクメニュー	英語 / フランス語 / スペイン語 / 中国語 / 日本語 / 韓国語 / ロシア語 / タイ語	DVD 再生時のディスクメニューの表示言語を設定します
ペアレンタル	レベル 1 / 2 G / 3 PG / 4 PG 13 / 5 PGR / 6 R / 7 NC17 / レベル 8 (アダルト)	ペアレンタルコントロールのレベルを設定します
パスワード変更	パスワードモード (オン / オフ)	オンにすると、ペアレンタルコントロールにより視聴制限に該当する DVD を視聴する際、パスワードの入力が必要になります (オフにすると視聴不可)
	パスワード変更	上記のパスワードを変更します。このパスワードはペアレンタルコントロールのレベル等を変更する際にも入力が必要になります。初期設定のパスワードは「1369」です
初期設定	初期設定に戻す	各設定を工場出荷時に戻します。ただし、ペアレンタルコントロール、パスワードモード、パスワードの設定は初期化されません

※太字は初期設定値

8 メンテナンス

●お手入れについて

本製品の外装部は、乾いた布で埃や汚れを拭き取ってください。また、分解や塗装はしないでください。

ディスクドライブのレンズは、市販のクリーニングキット等をご使用になり、適切な方法で定期的に清掃を行ってください。

●長時間使用しない場合は

AC アダプタをコンセントから抜き、ビニール袋等を掛け、高温になる場所や湿気、埃の多い場所を避けて保管してください。

●廃棄する場合は

本製品はプラスチック、電子部品、金属を使用しています。廃棄やリサイクルの際はお住まいの地域の自治体の規定に従って正しく処理してください。

9 トラブルシューティング

状態	推測される原因と対策
●電源が入らない	○AC アダプタ、シガーソケットアダプタがコンセントに正しく接続されているかご確認ください。 ○充電池の残量が少なくなっている可能性があります。AC アダプタに接続して使用してください。 ○強い磁力、ノイズを発する機器の近くでは正しく動作しない可能性があります。それらの機器から離して使用してください。
●スピーカーから音が出ない	○音量が0、または MUTE 状態になっていないか確認してください。 ○ヘッドホン端子にコードが接続されていないかご確認ください。
●再生できない	○対応しているメディア、ファイル形式が確認してください。 ○ディスクが汚れていないか確認してください。 ○ディスクが正しくセットされているか確認してください。 ○DVD のメニュー画面が表示されている場合、「本編再生」などの項目を選択しないと再生が始まらない場合があります。
●字幕が表示されない	○字幕切替の操作を行ってください。また、字幕が収録されていない DVD の場合は字幕は表示されません。
●音声が切り替えられない	○複数の音声トラックが収録されていない DVD の場合、音声を切り替えることはできません。
●外部機器の映像が表示されない	○モードを切り替える必要があります。モードボタンを押してください。
●リモコンで操作できない	○リモコンの電池の残量が少なくなっていないか確認してください。 ○本体の受光部に向けてボタン操作しているか、離れすぎていないかご確認ください。リモコンの有効範囲は最大約2mです。

うまく動作しないときは、まず上記の項目をチェックしてください。該当する項目がない場合、または対策を試しても直らない場合は、サポートセンターにご相談ください。

10 アフターサービス

①保証書

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。

②初期不良について

本体や付属品がはじめから破損、または不足している場合は、購入日と購入店を証明できる書類をご用意のうえ、14日以内に販売店または下記サポートセンターまでご連絡ください。14日を過ぎての交換依頼には応じられませんのでご了承ください。

③修理を依頼される時

※保証期間中は製品に保証書を添えてお買上げ販売店へご持参ください。保証規定の記載内容により、無料修理致します。

※保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。

※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送り頂く際の送料は、お客様負担とさせて頂きます。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買上げの販売店、または下記サポートセンターにお問い合わせください。

お願い

一度ご使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承下さい。

ただし、あきらかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。

その他の責は一切、お受けすることができませんのであらかじめご了承下さい。

お取扱い方法についてのご相談およびアフターサービスのご案内

サポートセンター
電話番号

050-1267-4328

受付時間：10:00～12:00, 13:00～17:00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

製品保証書

持込修理

〈保証規定〉

このたびは、10.1インチポータブルDVDプレーヤーをご購入頂きありがとうございます。当社ではアフターサービスを提供することを保証いたします。お客様の権益を保護するため、下記の文章をご覧ください。

- ①ご購入日から1年以内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と、保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理、または新品と交換いたします。
- ②本体以外の付属品については、初期不良時の交換のみ無償対応いたします。(購入日より14日以内)
- ③本製品をネットオークション、またはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。
- ④本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理や初期不良交換の依頼は購入者本人(購入したことを証明し得る者)が行う必要があります。
- ⑤保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送等による故障または損傷。

※火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

※業務用としての使用、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。

※本書の提示がない場合。

※本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

- ⑥本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

- 所定記入欄が空欄のままでと、本書は有効とはなりません。記入のない場合はただちにお買上げの販売店へお申しください。
- 太枠線内はご購入後、お客様自身がご記入ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

製品名 10.1inch ポータブルDVDプレーヤー MI-PDVD101	
保証期間(お買い上げ日より) 1年間	お買い上げ日 年 月 日
お客様	フリガナ お名前 _____ 様
	ご住所 〒 - _____
電話番号() - _____	
取扱販売店名・住所・電話番号 _____	
販売元 株式会社三友商事	
Mitiサポートセンター Tel.050-1267-4328	
受付時間:月～金 10:00～12:00 13:00～17:00 ※土日、祝祭日はお休みを頂いております。	